# 山形県PTA親子読書だより

第 4 号 平成 30 年10月発行 山形県PTA連合会 親子読書推進委員会

## 《スローガン》親子で読書 深める絆~本を読む子は かならず伸びる~

- ▶山形県PTA連合会では、親も子どもと一緒に読書に親しみ、家庭に読書文化の礎を築くために親子読書を推進しています。
- ▶親も子も共に読書に親しむことで、親子のコミュニケーションを活発にし、子どもも親も心が豊かになり、絆が深まることと思います。
- ▶読書習慣が子どもの学力をアップします。読書習慣は文章を読み解く力と密接に関係しているのです。



子どもが育つ時間はあっという間。けんかをしたり、叱られたり、いろいろあっても、親子で絵本に浸る時間は優しく気持ちを解きほぐしてくれます。・・・ 読み聞かせは「**愛の時間**」なのです。 (学校図書館アドバイザー:五十嵐絹子)

## 応募ありがとうございました!

平成30年度 「あなたが選ぶ一冊」の紹介

《児童・生徒の応募》の中から・・・

#### 【かいじゅうたちのいるところ】

わたしはかいじゅうたちがおどりだすところがすきです。なやみごともなく、みんなたのしんでおどっているからです。ある男の子が王さまにえらばれ、めいれいをされておどることになります。男の子はさいしゅうてきに家にかえります。わたしは男の子が、家からなぜ森にいってたかふしぎです。「ほんとうにかいじゅうのところにいった」といって、ママは「ゆめじゅない?」といっていました。わたしはくうそうだとおもいます。(小3)

### 【命はどうして大切なの】

私は「いただきます」の言葉の大切さに気付きました。あたり前に使っているけど、自分を大きくしてくれる命にむけた感謝の言葉だからです。わたしは、この言葉を小さな声でしか言わなかったのでこれからは、大きな声で言いたいです。(小5)



### 【友だちかんけい】

あまり遊ばない友だちがいて、この本を読んでさそいかたもわかり、 遊んだり話したりするようになりました。友だちをいっぱい作りたいと 思いました。(小4)

### 《親・教師の応募》の中から・・・

### 【うみの100かいだてのいえ】

本の題名が「海の100かいだてのいえ」なのに人形が海に落ちるシーンから始まったのでどんな話なのか不思議に思いました。読んでいくとこれがなかなかおもしろい。子どもも文を読み、そこに書かれているものを絵を見しくても楽しそうに読んでいました。最後100階にテンちゃんがたら最後100階にテンちゃんがたら、最後100階にテンちゃんがたって行くと、うれしそうに満足そうに本をとじた娘でした。(小2父)

### 【りゅうの目のなみだ】

他人の噂に惑わされ ず、自分の目で確かめて 判断をするとても心の 優しい男の子だと思い ました。そして、りゅう 気持ちになって分かってあげられる男の子 に心が温まりました。りゅうが望んだこととは いえ、りゅうの姿でな切 なってもじてしまいま した。いろいろと考えさ せられました。(小4母)

### 【先生しゅくだいわすれました】

「嘘つきは泥棒の始まり」といつも子どもに言っています。小さなつまらない嘘でも言うべきではないと思っていました。この本を読んで人を傷つけない嘘、楽しい嘘もあるんだなと感じました。大人になると自分のためだったり相手のためだったり嘘をつくことがあります。本当が一番ですが子どもの小さな嘘にも少しは耳を傾けてみようと思いました。(小2母)

### 【お知らせ】

応募いただいた"書籍・推薦文(推薦の理由)"を山形県PTA連合会のホームページにアップいたします。 是非ご覧下さい!

ホームアト・レス http://www.ymgt-pta.jp

### 親子読書活動紹介《置賜地区》



### 読書で親子のコミュニケーションを

### 米沢市立広幡小学校PTA

### ☆読書に関する教育講演会

家庭の中で、読書を通して子どもの心を豊かに育てたいと考え、「読み聞かせで育つ子どものこころ」というテーマでPTA主催の子育て講演会を行いました。読み聞かせは、親子で一緒に楽しむことができ、親子のよいコミュニケーションの場となり、豊かな感性を育むことができるという話を聞きました。その後、『おっきょちゃんとかっぱ』という絵本の読み聞かせをみんなで聞いて、読み聞かせの楽しさを保護者自身が体験しました。



#### ☆読書月間で親子読書

学校の読書月間に合わせて、親子で同じ本を読んで感想を話し合ったり、読み聞かせをしたり親子読書に取り組みました。「親子読書を通して、親子の時間が取れてよかった」「『読んであげるよ。』と言った時にうれしそうな顔をしたので、私もうれしくなりました」というような感想がありました。今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

### 親子読書活動紹介《庄内地区》

## 読書支援サークル「たからばこ」





朝暘第一小学校には、保護者と地域の有志による子どもの読書支援サークル「本のたからばこ」があります。主な活動内容は、朝や昼休みの読み聞かせ、学級や学年ごとのお話会、「たからばこ通信」による広報活動などです。読み聞かせやお話会は毎週定期的に行われており、日常的な活動のほかにも、入学式での新入生への読み聞かせや市立図書館と連携した活動も行われています。読書を通して子どもたちの豊かな心の育成を目指しています。

## 読み聞かせと「母の会文庫」の整備

鶴岡市立朝暘第五小学校

朝暘第五小学校では、PTA母の会の様々な活動のひとつとして読み聞かせを行っています。活動の重点は、「子どもたちが笑顔いっぱいになるように、よい本を選び、楽しい読み聞かせをする」ことです。毎年、計画的に読み聞かせの本を整備しています。読み聞かせに参加した保護者の声を紹介します。「音楽室にたくさんの子どもたちが集まり、集中して聞いてくれてとてもよかったです。多くの子どもたちを前にして緊張しましたが、私も楽しく読み聞かせができました。子どもたちの笑い声があり、こちらも楽しい時間でした。次も楽しみです。」



### 親子読書活動紹介《村山地区》

## 親子で楽しむ「よみきかせ」で心のふれあいを

山形市立第一小学校 母親委員会 原田裕子

本校では、毎年7回の保護者による読み聞かせを行っています。本は読み聞かせボランティアの保護者さんの自由なチョイスで、月に一度、朝の $10\sim15$ 分間に $1\sim2$ 冊の読み聞かせを行います。子どもたちからも、ボランティアさんからも、読み聞かせ後に感想をいただきます。過去の感想から、いくつかご紹介いたします。

#### ~お母さんの感想から~

- \*絵本を通して、子どもたちと共有できる何かを感じることができてうれしく思います。子どもたちのキラキラとしたまなざしが印象に残りました。
- \*とても真剣に聞いてくれ、新鮮な気持ちになりました。授業参観の時とはまた違った子どもたちの一面を見ることができたように思います。絵本の読み聞かせを通して、子どもたちの心に何か響くものがあればうれしく思います。



### ~子供たちの感想から~

- \*「おもちゃのかたづけできるかな」 かたづけしてもらって、おもちゃはうれしいとおもう(1年生 男の子)
- \*「にじいろのさかな」

にじうおは、うろこをはがす時、ものすごくいたかったと思います。 けれども、にじうおは、うろこをはがしてあげていたので、どれくらい にじうおが友だちがほしかったのか分かりました。だから、これからも 友だちを大事にしていきたいと思いました。(4年生 女の子)

### 親子読書活動紹介《最北地区》

## 浸透していく親子読書

新庄市立新庄小学校PTA

本校PTAは、毎月第3日曜日を親子読書の日とし、学校と連携しながら取り組んでいます。

### ★「親子読書カード」の活用



全9回の親子読書の中から親子で相談し、一番の本「 $\bigcirc\bigcirc$ 家のベスト本」を1冊選びます。

### すすめ方・ルール

- ①日にちを決める ②方法を決める ③本を選ぶ
- ④テレビなどを消し、できるだけ静かな環境をつくる。

### 方法(4種類の中から決める)

- ①おうちの人から読み聞かせをしてもらう
- ②おうちの人へ読み聞かせをする
- ③同じ時間に親子で読書をする ④その他

#### ★児童会活動の利用

図書・報道委員会の児童が、親子読書のある週に、放送で自分の 読む予定の本のタイトルや読書方法について話をしたり、図書室 の親子読書コーナーを勧めたりします。

#### ★親子読書おすすめの本の紹介コーナー設置

各家庭から選ばれた「ベスト本」や新刊図書を紹介しています。また、学校から紹介された「ライブラリサーチURL」で図書室にある本をリサーチして、児童と一緒に本を選ぶこともできます。

### ★親子読書の感想紹介

「自分で読むのははずかしかったけど、ママが読んでいるのを聞くのは楽しかった。」(1年女)「ばあちゃんと二人で楽しく読んでいました。」(1年保護者)

「(方法④:違う時間に同じ本を読む) 二人でおもしろかったところを話しました。」(6年保護者)



## 「あなたが選ぶ一冊」ベスト5

過去5年間にわたる応募の中から、親・教師・子どもが推薦してくださった書籍 "ベスト5"を紹介します。家族で一緒に読み合ってはいかがでしょう。

他にも人気の高い書籍(6位~10位)は

6位「先生しゅくだいわすれました」

7位「世界で一番貧しい大統領のスピーチ」

8位「いのちをいただく」

9位「りゅうの目のなみだ」 10位「ママがおばけになっちゃった」 「グレッグのダメ日記」 「ぐりとぐら」

☆過去5年間の応募総数:5,534件



3位

2位

1位







4位









「赤毛のアン」

Γおしり たんてい」

「泣いた 赤おに」

「かあちゃん取扱 説明書」

「100万回生き たネコ」

でしりたんてい

「花ちゃんの みそ汁」

### "シリーズ本"ランキング ベスト5

書籍"ベスト5"には入らなかったものの、シリーズ本としてみると、多くの方 から推薦していただいた本があります。大変人気のあるシリーズ本です。

### 【かいけつゾロリ】

ゾロリはいろいろ問 違う事はありますが、 あきらめずにがんばる ことで大活躍します。 あきらめずに続けてい るとそのうち成功す る?お話。



### 【バムとケロ】

バムとケロの他にたくさんのお 友達が登場するので、読むたびに 子どもと新しい発見ができる楽 しい一冊です。

### 【おしりたんてい】

少しおかしな (おならを出す) おしりたんてい が、依頼があると すばやく推理し、 事件を解決してし まいます。

おしりたんていの他にも おもしろい魅力的なキャラ クターがでてきます。

1 位 :「かいけつゾロリ」

2位:「おしりたんてい」

3位:「ルルとララ」

4位:「ぐりとぐら」

5位:「ハリーポッター」 #:「バムとケロ」

【ハリーポッター】

もし、自分や家族が 魔法使いだったら、楽 しいのか大変なのか想 像もつきませんが、夢 があるお話です。



ふたりでちからを あわせてカステラを つくっていたので、す ごいと思いました。大 きくておいしそうな カステラでした。

【ルルとララ】

おりょうりをつくる おはなしです。おきゃ くさんをよんでパーテ ィーをひらきます。い つもおいしそうなおか しができます。